

| | | | | |
|-------|----------------------------|-------|-------|----|
| 事業名 | 林業普及指導費 | | 調書番号 | 63 |
| 細事業名 | 林業普及指導事業費 | 財務コード | 13002 | |
| 担当部課室 | 森林環境 部 林業振興 課 普及指導 担当 (内線) | 6205 | | |

| 事業の概要 | | | |
|-------|--|--|--------------|
| 実施期間 | 始期 | S25 年度 ~ 終期 | 年度 |
| 実施主体 | 県(直営) | | |
| 目的 | だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか |
| | 森林所有者や林業事業者等 林業普及指導員 | 林業経営に必要な林業に関する技術・ 知識を高めている。 普及指導に必要な林業に関する技術・ 知識を高めている。 | 地域林業の振興 |
| 内容 | <p>事業概要 林業普及指導員の資質向上を図る研修へ林業普及指導員を参加させ、よりの確な林業技術及び知識に関する普及指導を、森林所有者、市町村、林業事業者等に対して行うとともに、情報誌を通じて、森林・林業に関する技術や県の施策等を普及する。</p> <p><具体的な事業内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 林業普及指導員の研修会等への参加 15回 延べ11人 (森林総合監理士育成研修への参加を含む) 普及資料(情報誌等)の購入 <p>森林総合監理士とは、林業普及指導員のうち、より高度な知識と技術をもって地域の森づくりの全体像を描き、併せて森林所有者等に対し指導等を行う者である。</p> | | |

| 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況) | | | | | | | | | |
|----------------------------|--------------|--------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 区分 | 指標 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | |
| 活動指標 | 普及指導活動の時間数 | 目標 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 8,000 | 8,000 |
| | | 実績(見込) | 6,028 | 6,292.0 | 6,263.0 | 6,305.0 | 6,038.0 | 8,000.0 | |
| | | 達成率 | 100.5 | 104.9 | 104.4 | 105.1 | 100.6 | 100.0 | |
| | | 達成区分 | b | b | b | b | b | b | |
| 成果指標 | 森林総合監理士の養成人数 | 目標 | - | 6.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | | 実績(見込) | - | 8.0 | 7.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 | |
| | | 達成率 | - | 133.3 | 233.3 | 166.7 | 166.7 | 166.7 | |
| | | 達成区分 | - | a | a | a | a | a | |
| 決算(予算) 単位:千円 | | | 1,628 | 877 | 871 | 585 | 778 | 778.0 | |

| 事業の評価(平成28年度の業績評価) | | |
|--------------------|---|--|
| 活動指標 | b | 評価 林業普及指導員による森林総合監理士の資格取得状況は、目標を上回っており、意図した成果を上げている。 |
| 成果指標 | a | |

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

| 見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方) | |
|----------------------------|--|
| 県関与の必要性 | 判定 <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い |
| | 説明 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(林業普及指導員の資質を向上させる必要がある) |
| 有効性(成果向上) | 判定 <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない |
| | 説明 林業普及指導員が研修に参加することにより、高度な知識と技術を取得し、林業関係者に対する質の高い指導・助言等が可能となる。 |
| 見直しの余地 | 判定 <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない |
| | 説明 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(普及指導の実施体制を充実させる必要がある) |
| その他 | 説明 |
| 見直しの必要性 | 有 森林・林業行政における市町村の役割が増大する中、これまで以上に地域に密着した普及指導が求められるため、より林業普及指導体制を充実させる必要がある。 |

| 見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況) | |
|---------------------------|---|
| 実施方法等の変更 | 説明 林業普及指導員の資質向上を目的とする研修について、これまでは予め研修を指定していたが、個々の普及員のニーズに応じた研修を選択できるよう、実施方法を見直していく。 |

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。